

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月24日

計画の名称	東浦町宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和06年度 ～ 令和06年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	東浦町													
計画の目標	東浦町内の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画に基づき第二次スクリーニングを実施することで、宅地耐震化事業を推進し災害に強いまちづくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6当初)		(R6末)
1	第二次スクリーニング結果の周知率を増加させ、地域住民の関心を高める。 周知率＝第二次スクリーニング結果を周知した大規模盛土造成地数/第二次スクリーニングを実施した大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
東浦町地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A-13												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	東浦町	直接	東浦町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング(2箇所)	東浦町	■					10		－	
											小計						10			
											合計						10			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
東浦町まちづくり部建築施設課にて評価を実施。	令和7年6月
	公表の方法
	ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング結果の周知率を増加させ、地域住民の関心を高めることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
○特記事項（今後の方針等）	
経過観察を行い、状況の変化に応じて第二次スクリーニング調査を検討する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング結果の周知率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	